

子ども広場、子ども食堂、子ども教室の取り組み



社会福祉法人 光志福祉会

事例発表次第

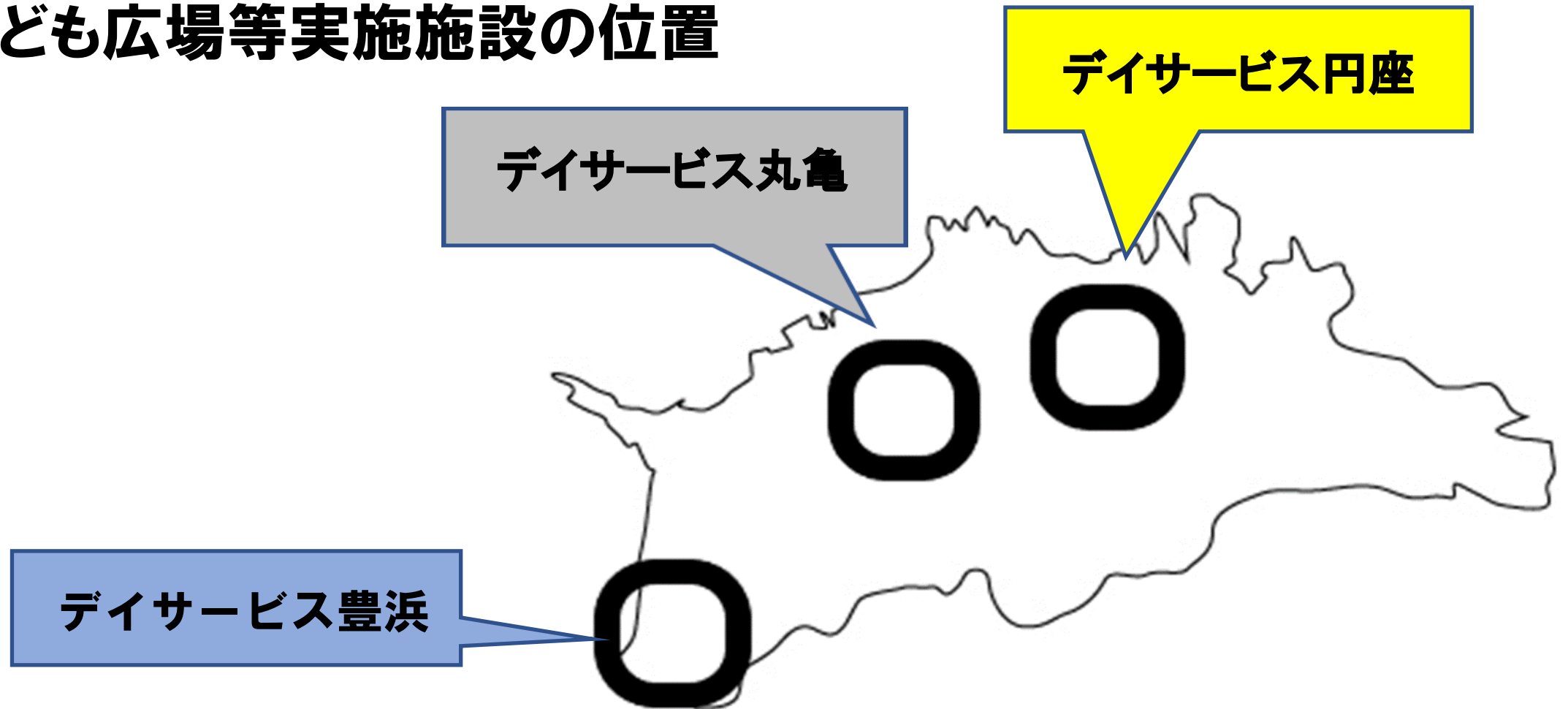
- 1 法人の概要
- 2 子ども広場、子ども食堂、子ども教室の概要
- 3 取組目的と取組開始の経緯
- 4 利用児童の確保と利用児童数の推移
- 5 SDGsとの関わり
- 6 取り組みの成果
 - (1) アンケート結果(保護者、職員、ボランティア)
 - (2) 当法人が得たもの
- 7 今後の目標

1 法人の概要

拠 点	施 設	定 員	開設年
丸亀	介護付有料老人ホーム ネムの木	30人	平成17年
	デイサービスセンター ネムの木（定員100人へ拡張光予定）	65人	令和5年7月増築
	児童デイサービス ネムの木園	10人	平成17年
	居宅介護支援事業所 ネムの木	—	平成17年
	ネムの木 グループホーム丸亀	18人	令和4年12月
観音寺	グループホーム ネムの木	18人	平成23年
	グループホーム ネムの木 共用型デイサービス豊浜	6人	平成27年
	地域密着型 特別養護老人ホーム ネムの木	29人	平成24年
	ショートステイサービス事業所 ネムの木	10人	平成24年
	ネムの木 デイサービス豊浜	55人	平成25年
	広域型 特別養護老人ホーム ネムの木	54人	平成30年
	ネムの木保育園とよはま	19人	平成30年
	ネムの木 就労継続支援B型作業所	25人	令和5年4月
高松	ネムの木 グループホーム円座	18人	平成30年
	ネムの木 グループホーム 共用型デイサービス円座	3人	令和5年4月
	ネムの木 デイサービス円座	53人	平成30年
	ネムの木 居宅介護支援事業所円座	—	令和3年12月

2 子ども広場、子ども食堂、子ども教室の概要

子ども広場等実施施設の位置



子ども広場

- ・施設近くの小学生が、放課後、デイサービスに立ち寄り、掃除やタオルたたみなどのボランティア活動を行うとポイントが貯まり、ほしいものがもらえるボランティア支援の取り組み
- ・月曜日から土曜日まで利用可（15～17時、土曜は14～17時）

✓ 机・イス拭き



✓ ゴミ箱作り



デイサービスの利用者様との交流

細かい作業をお手伝いしたり、紐の結び方を教えていただいたりしました



子ども食堂

- ・毎週水曜日の夕食を、事前に申込のあった小学生等に提供（17～19時）
- ・毎月第4水曜日には、老人ホームご利用者とのふれあい交流を実施



入居されている利用者様との交流
クイズや会話を楽しみました



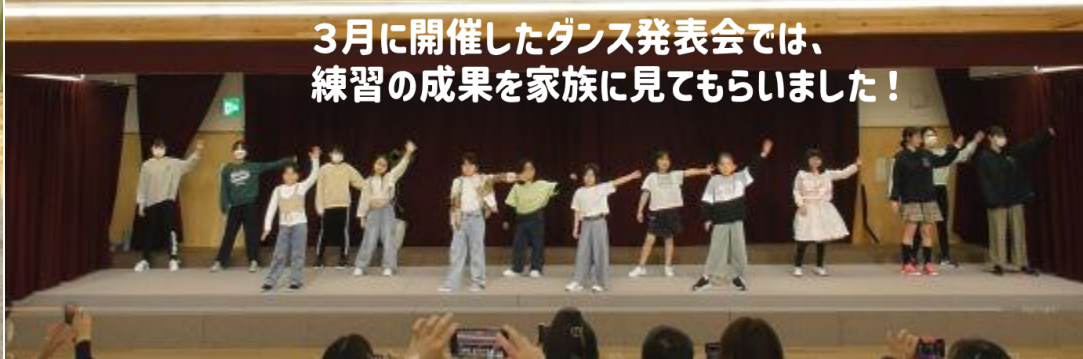
子ども教室

- 毎週火曜日に習字・硬筆、水曜日に英語、木曜日にダンスの月謝無料で参加できる教室を実施（17～19時）

4月から新しく
習字・硬筆教室が
はじまりました！

えいご教室

ダンス
キョウシツ!

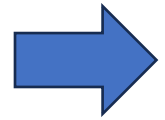


子ども広場、子ども食堂、子ども教室の運営時間

	月	火	水	木	金	土
14時						子ども広場 (交流)
15時						
16時	子ども広場 (お手伝い、宿題)	子ども広場 (お手伝い、宿題)	子ども広場 (お手伝い、宿題)		子ども広場 (お手伝い、宿題)	子ども広場 (お手伝い、宿題)
17時		習字・ 硬筆教室	子ども食堂	英語教室 低学年	ダンス教室 低学年	
18時				英語教室 高学年	ダンス教室 高学年	
19時						

3 取組目的と取組開始の経緯

(1) 子ども広場、子ども食堂、子ども教室の目的



地域の児童の非認知能力を高めること

(2) 取組開始の経緯

- 5年程前、香川県の児童の自己肯定感が低いとの情報、児童の貧困が報道
- 学校から帰っても両親の帰宅は遅く、孤食となっている児童が居る
挨拶する、会話をするなどの習慣がない
ゲームを長くしていても叱られない家庭環境の児童も多い
- 当法人は
3箇所でデイサービスを運営しているため、日中、多くの高齢者が集まる
16時で施設の利用を終えることから、施設の高齢者にも参加いただきながら、子育て支援に寄与できると考えた

愛媛大学教育学部の2名の教員からの指導

- ①取組目的 参加児童の非認知能力を高めること
- ②取組方針 同様の取組を他法人に普及させること

非認知能力

～コミュニケーション能力、協調性、忍耐力などの能力で、
幅広い年代層との協同生活や遊びを通じて培われる
大変重要な能力

⇒高齡者施設では80歳代後半の高齡者も多く、児童の非認知能力を
高める取組を行う環境として適する

4 利用児童の確保と利用児童数の推移

利用児童の確保

⇒地元小学校でのチラシの配布

ネムの木 子ども広場

4月1日(火) 利用開始
登録申請受付中!

ネムの木は子どもの未来を応援します!!

どんな事をするの?

- 小学生が、ネムの木に来てボランティア活動(掃除、タオルたたみ、高齢者とのふれあい交流・お茶出しなど)をすることで、ポイントがもらえます。
- ポイントは、ネムの木のみで使用可能な社内通貨で、1ポイント=1円です。
参加するだけで20ポイント付与。1種類のボランティア活動で20ポイント付与。2種類のボランティア活動をすると1日で60ポイントゲット!
- ポイントを貯めて交換する物は、駄菓子、メモ帳、グッズ類のほかインターネット通販から購入できます。



ネムの木丸亀に来る



車いす・歩行器消毒

ゴミ箱作り



ボランティア活動をして、ポイントゲット!!



また来たくなる

- ・他世代との交流
- ・社会ルールの学び

ポイントで欲しい物がもらえる!



お見送り



なぜこのような取り組みを行うのか...

○「地域の子どもの社会性を高めること」、具体的には「コミュニケーション能力(会話する力)」、「思いやり」、「忍耐力」を高めること。

○子どもたちがいることで、デイサービスの雰囲気が良くなり、ご利用者の満足度が高まったり、ご利用者が増えることも期待しています。

受け入れルール

受け入れ日時と人数を事前予約。

月～金曜 (15:30～17:00) 10人程度

土曜 (14:00～17:00) 10人程度



お問い合わせ

丸亀市川西町南258番地1
デイサービスセンターネムの木
0877-58-7708
担当: 田辺

利用手続

- ① ネムの木への来所により、登録申請(説明会終了後に登録申請可能)
- ② 事前に、スマホから利用申込をして参加

参加(個別)説明会のご案内 【子ども広場、子ども食堂、子ども教室 共通】

- 参加に向け個別に説明を聞きたい方は、スマートフォンで左のQRコードを読み取り、シートに
- ①説明を希望する事業(「子ども広場」、「子ども食堂」、「子ども教室(英語・ダンス・習字・硬筆)」の別)、
 - ②参加希望日時
 - ③児童の学校名、学年、氏名
 - ④連絡先(携帯)
 - ⑤説明会参加者数を入力してください。
- 説明時間30分程度。施設見学もあるので、可能なら児童も参加してください。
【申込期限 3月17日(月)17時】説明を聞いた結果、参加しないことも可



○姉妹、知り合い等が既に参加しているため、説明を聞かずに参加を希望する方は、
「②説明会参加希望なし」で①、③、④を入力してください。

- 1 日時 次の日時からご都合の良い日時を入力してください。
3月20日(木)10時～17時、3月21日(金)10時～12時、3月23日(日)10時～17時
3月25日(火)10時～12時、3月27日(木)10時～17時
- 2 場所 デイサービスセンター ネムの木 1階
- 3 内容 運営内容・参加手続・留意事項・見学など
- 4 その他 説明会終了後、参加を希望される方は、登録手続ができます。



4月2日(水)利用開始
登録申請受付中!

ネムの木 子ども食堂

ネムの木は子どもの未来を応援します!!



何ができるの?

- ① みんなと一緒に楽しい食事
- ② 宿題などの学習指導
- ③ 遊び(ボール遊び、トランポリン、卓球、鬼ごっこ、YouTube視聴など)
- ④ 世代交流(老人ホームご利用者とのゲーム、ふれあい体験)

利用対象(料金)は?

1回 小中学生 100円
幼児 無料
大人 400円

- ① 小・中学生
- ② 幼児(3歳以上で小・中学生と同行)、大人(小・中学生と同行)

いつ利用できるの?

毎週水曜日 17時~19時

※「保護者も同行する」か、「送迎」をお願いします。



利用手続きは?

- ① ネムの木への来所により、登録申請 (説明会終了後に登録申請可能)
- ② 事前に、スマホから利用申込をして参加 (登録者にメニュー情報をお知らせします) **先着順で1回35人まで!**

※食物アレルギーに対し、特別な対応は行いません。

保護者におかれては、メニューを考慮してお申し込みください。

Instagram (@nemunokisyokudou) に、メニューなど詳しい情報を掲載しています。

ネムの木 子ども教室

4月1日利用開始
登録申請受付中!

ネムの木は子どもの未来を応援します!!

月謝 無料! 募集(英語10人、ダンス6人、習字・硬筆3人)

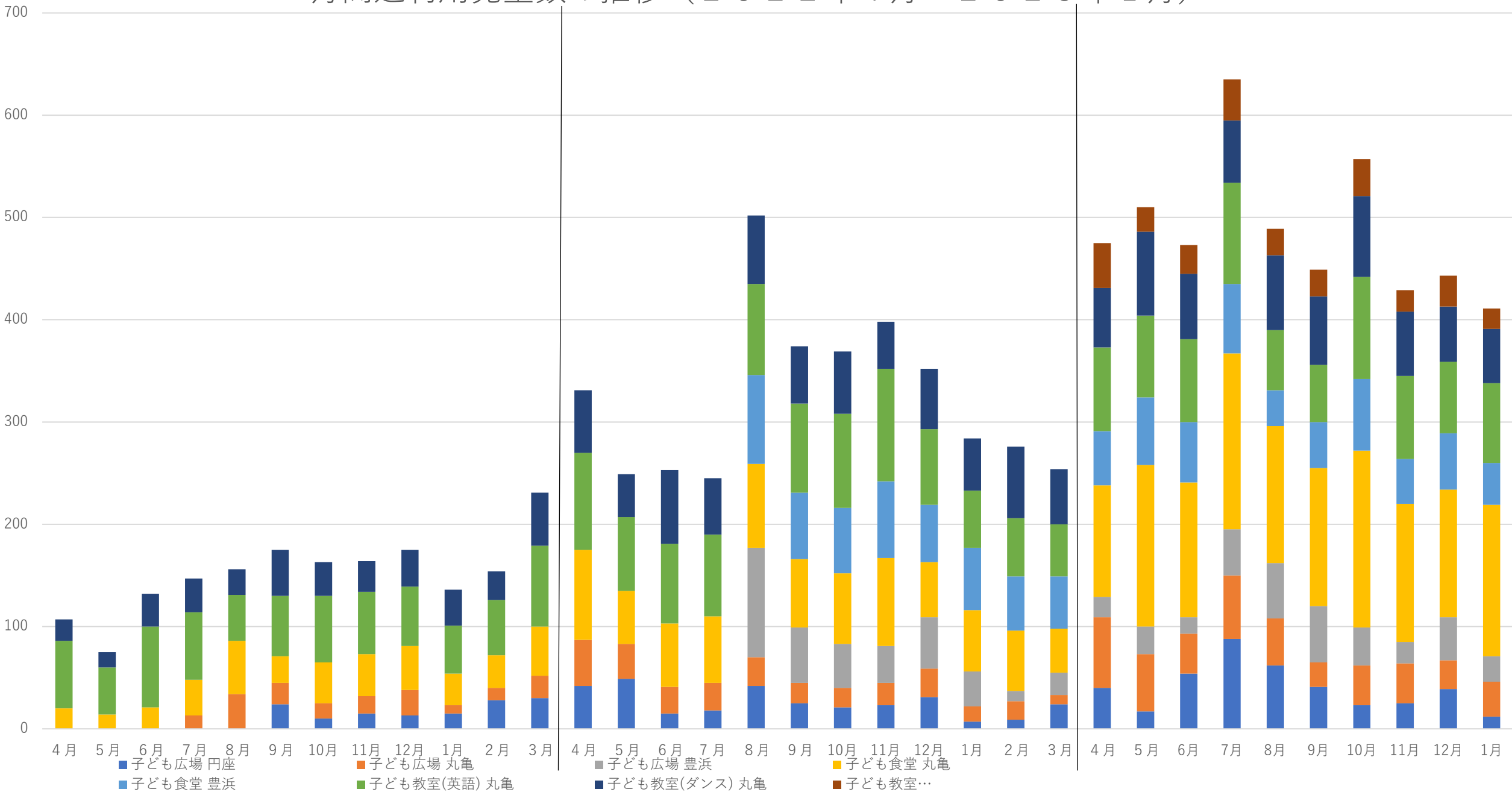
「送迎が可能なこと」が条件。応募状況により、有料の「英語教室」、「ダンス教室」、「習字・硬筆」に通ったり、応募が遅かった場合参加できないことがあります

区分	英語教室	ダンス教室	習字・硬筆教室
対象	小学校1~3年 ※4~6年は募集無し	小学生	小学生
開催日時	毎週水曜 17~17時50分	毎週木曜17~17時45分(1~3年) 17時45分~18時30分(4~6年)	毎週火曜 17~18時
開催場所	1階 デイサービスセンター	1階 デイサービスセンター	1階 ミーティングルーム
講師	八木 春子	竹内 環予	真鍋 由美
教室紹介	<p>1 歌やゲームを通して、英語や外国の文化に触れながら、英語を違和感なく受け入れられるようになります。</p> <p>2 世界中の人とコミュニケーションのとれる共通の道具として、英語が自然に口から出せるよう、しゃべれる英語を習得します。</p> <p>3 お友達と一緒に、楽しい時間を過ごすことを一番大事にします。</p>	<p>ダンスは、体力がつくだけでなく、柔軟性や運動神経の向上も望め、表現力やリズム感も身に付きます。</p> <p>また、協調性を育み、ストレス発散にもなります。</p> <p>1 全身持久力の向上 ~全身運動を通して体力向上~</p> <p>2 心肺機能の向上 ~全身を動かす有酸素運動~</p> <p>3 リズム感が良くなる ~音楽に合わせて体を動かしリズム感を養う</p> <p>4 柔軟性が高まる ~ストレッチをしたり、あらゆる関節を動かす~</p>	<p>最近、携帯やパソコンの普及で「文字をしっかりと書く」という意識が子ども達の中で薄れてきているような気がします。この教室では、綺麗な文字を書けるようになる事はもちろん、書く時の姿勢・鉛筆、筆の持ち方・集中して書く事等を目標に指導していきます。</p> <p>どちらも小学校の書写の教科書を元に進めていきます。</p> <p>〈硬筆〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書く時の姿勢と鉛筆の正しい持ち方 ・正しい筆順と字形の整え方 ・文章を声に出してスラスラ読む <p>〈書道〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆の正しい持ち方 ・書道の基本(止め、はね、はらい) ・字形の整え方

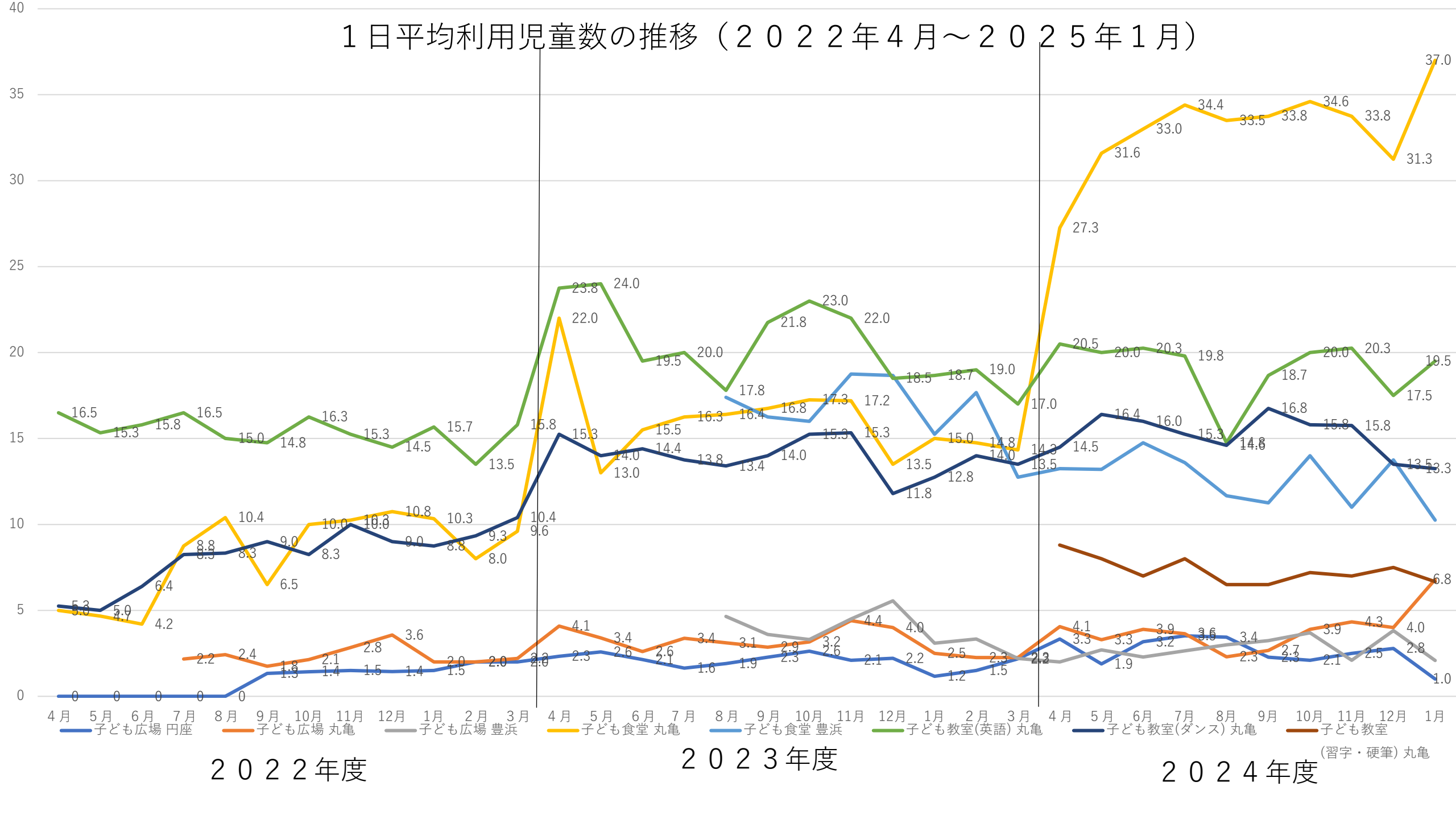
- 【利用手続】① ネムの木への来所により、登録申請 (説明会終了後に登録申請可能)
② 事前に、スマホから利用申込をして参加



月間延利用児童数の推移（2022年4月～2025年1月）



1日平均利用児童数の推移（2022年4月～2025年1月）



利用児童数の推移

「子ども食堂」 順調に増加・上限に達する

「子ども教室」 定員に近い数で推移

「子ども広場」 期待している数より少ない

⇒子ども食堂の登録児童を増やし、増加につなげる

5 SDGsとの関わり

子ども広場等の取り組みを行う理由 ⇒SDGs

社会福祉法人として、地域のニーズに応える取り組みも求められる

2022年3月 光志福祉会SDGs宣言

⇒2030年を目途に、「介護・福祉事業」、「環境・資源対策」、「健康経営」、「地域貢献」の4分野で重点的に取り組む

⇒子ども広場、子ども食堂、子ども教室の取り組みは、「地域貢献」の中心
的な取り組み

6 取り組みの成果

(1)保護者アンケート結果 (2024年9月)

質問項目	回答							
	十分得られた	4	得られた	18	期待していた程度に得られた	9	あまり得られなかった	1
取り組みへの参加により、期待していたものは得られましたか	十分得られた	4	得られた	18	期待していた程度に得られた	9	あまり得られなかった	1
どの程度役立ちましたか 【子ども広場】	十分役立った	7	役立った	11	ある程度役立った	6	あまり役立たなかった	
どの程度役立ちましたか 【子ども食堂】	十分役立った	10	役立った	8	ある程度役立った	2	あまり役立たなかった	
どの程度役立ちましたか 【英語教室】	十分役立った	4	役立った	7	ある程度役立った	2	あまり役立たなかった	1
どの程度役立ちましたか 【ダンス教室】	十分役立った	6	役立った	5	ある程度役立った	5	あまり役立たなかった	
どの程度役立ちましたか 【習字・硬筆教室】	十分役立った		役立った	5	ある程度役立った		あまり役立たなかった	
児童の参加意欲はどうですか 【子ども広場】	喜んで参加しており、続けて参加したい	10	続けて参加する	4	参加を続けるかどうかわからない	3	参加は難しい	1
児童の参加意欲はどうですか 【子ども食堂】	喜んで参加しており、続けて参加したい	12	続けて参加する	5	参加を続けるかどうかわからない	3	参加は難しい	
児童の参加意欲はどうですか 【英語教室】	喜んで参加しており、続けて参加したい	4	続けて参加する	7	参加を続けるかどうかわからない	1	参加は難しい	
児童の参加意欲はどうですか 【ダンス教室】	喜んで参加しており、続けて参加したい	7	続けて参加する	6	参加を続けるかどうかわからない	2	参加は難しい	
児童の参加意欲はどうですか 【習字・硬筆教室】	喜んで参加しており、続けて参加したい	5	続けて参加する		参加を続けるかどうかわからない		参加は難しい	

(1)職員・ボランティアアンケート結果（2024年9月）

【デイサービス職員から】

「コミュニケーションも増え、時間までがんばって職員の指示に従ってお手伝いができる」

「初めは帰りの挨拶を嫌がっていたが、最近は挨拶してくれ、ご利用者も笑顔が見られる」

【子ども食堂ボランティアから】

「参加当初は一人で居ることが多く、会話もあまり続かなかったが、最近はよく笑うようになり、友達と話していることが多くなった」

(2)当法人が取り組みにより得たもの

①デイサービス等のご利用者の確保

②職員の確保

③地域交流の推進

ア 小学校との交流

イ 社会福祉協議会、他の運営団体とのネットワーク

ウ ボランティア募集を通じた大学、高校等との交流

エ SDGs取組団体との交流

7 今後の目標

同様の取組みを県内他法人に普及させることで、子育て環境の一層の改善を図りたい

【対策】

- ①取組の概要等を分かりやすく伝えるパンフレット・動画の作成
- ②県内のデイサービス、マスコミ等を対象とした見学会の開催
- ③見学会参加事業所にアンケート調査の回答を依頼し、連絡会参加事業所を抽出
- ④連絡会を開催し、取組を実施する上で課題となる事項を抽出。大学教員のオンライン参加により、課題解決を支援